

第21期事業年度
(令和6年度)

決算報告書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月31日

国立大学法人 奈良国立大学機構

令和6年度 決算報告書

国立大学法人 奈良国立大学機構

(単位: 百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	5,885	6,053	168 (注1)	
施設整備費補助金	487	394	△ 92 (注2)	
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	119	622	502 (注3)	
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	271	34	△ 236	
自己収入	2,505	2,377	△ 128	
授業料、入学金及び検定料収入	2,419	2,277	△ 142 (注4)	
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	86	100	13 (注5)	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	222	460	237 (注6)	
引当金取崩	-	-	-	
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	78	49	△ 28 (注7)	
引当特定資産取崩	-	-	-	
計	9,569	9,991	422	
支出				
業務費	8,468	8,528	59	
教育研究経費	8,468	8,528	59 (注8)	
診療経費	-	-	-	
施設整備費	758	423	△ 334 (注9)	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	119	438	318 (注10)	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	222	384	162 (注11)	
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	-	-	-	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	9,569	9,775	205	
収入-支出	-	216	216	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階において予定していなかった追加配分及び特殊要因運営費交付金が交付されたこと等により、予算額に比して決算額が168百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階には予定していなかった返還が生じたことにより、予算額に対して決算額が92百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階において予定していなかった補助金が交付されたことにより、予算額に比して決算額が502百万円多額となっております。また、補助金等収入には、授業料等減免費交付金 135百万円が含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、予算段階において予定していなかった授業料、入学金及び検定料収入の減少により、予算額に比して決算額が142百万円少額となっております。なお、これは(注3)後段による影響があります。
- (注5) 雑収入については、予算段階において予定していなかった雑収入の増加により、予算額に比して決算額が13百万円多額となっております。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、産学連携等研究収入及び寄附金収入の増加により、予算額に比して決算額が237百万円多額となっております。
- (注7) 目的積立金取崩については、予算段階で予定していた事業遂行が出来なかったことにより、予算額に比して決算額が28百万円少額となっております。
- (注8) 教育研究経費については、物品執行等の増加により、予算額に比して決算額が59百万円多額となっております。
- (注9) 施設整備費補助金において、予算額のうち使用しなかった額があるため、334百万円減額となっております。
- (注10) (注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が318百万円多額となっております。
- (注11) (注6)に示した理由により、予算額に比して決算額が162百万円多額となっております。